

広島県と広島修道大学との 包括的連携に関する協定



令和8年3月23日



県民一人一人が「安心」の土台と「誇り」により、
夢や希望に「挑戦」しています

～仕事も暮らしも。里もまちも。

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現～



建学の精神「道を修める」

「道を修める」という建学の精神に基づき、
「地球的視野を持って、地域社会の発展に
貢献できる人材の養成」を理念、教育目標
として掲げています。

広島県と広島修道大学とが目指す姿の実現に向けて、
以下の3項目について特に連携を強化します。

- 1 地域に貢献する人材育成の推進
- 2 地域課題解決に資する取組の推進
- 3 県産品の価値向上と発信の強化

広島県と広島修道大学は、次の11項目について連携して取り組みます。

※ 下線付きの分野名は、特に連携を強化する項目の該当分野です。

- ① 教育・文化の振興に関する事
- ② 県民サービスの向上・地域社会の活性化に関する事
- ③ 県産品の販売促進に関する事
- ④ 県政情報の発信・観光振興に関する事
- ⑤ 地域防災に関する事
- ⑥ 地域の安全・安心に関する事
- ⑦ 環境対策・リサイクルに関する事
- ⑧ 女性の活躍・働き方改革に関する事
- ⑨ 少子化対策・子育て支援・青少年育成に関する事
- ⑩ 高齢者支援・障がい者支援に関する事
- ⑪ 健康増進・食育に関する事

地域に貢献する人材育成の推進

地域課題解決に資する取組の推進

県産品の価値向上と発信の強化

教育・文化の振興

◆ 県政理解を深める連続講座の実施

学生の県政に対する理解を深め、広島県の発展に貢献する専門人材を育成することを目的として、**広島県庁職員による、県政の課題や取組に関する連続講座を実施**する。



◆ 公立学校教員の専門性向上に向けた連携の推進

広島県教育委員会と連携し、**公立学校教員の授業づくり・実技指導に関する研修等を実施**するとともに、専門性向上に向けた指導助言を充実させる。

◆ 広島県の移民史に関する学習機会の提供及び講師派遣

歴史と現代をつなぐ視点から、県民や本学学生が広島県の移民史や在外広島県人会との交流状況への理解を深め、学ぶ機会を提供し、その際の講師の派遣協力を行う。また、在外広島県人会(米国、中南米等)との交流等を通じて、国際的かつ実践的な教育の機会を提供する。



ホノルルに上陸する日本人移民 1880年代
(ハワイ州立文書館 所蔵)

◆ 野生動物管理の専門的人材の育成

野生動物管理の専門的人材を育成するため、学生や地域住民向けの教育プログラム等を、県と大学とが協力して企画・実施する。

県民サービスの向上・地域社会の活性化

◆ 若者の社会減少対策に向けた調査・連携の推進

若年層の県外流出課題をテーマとして、**県政への意見・提案及び学生の人材育成を目的に、学生・保護者等へのアンケートやインタビュー等のインサイト分析**を県と連携して行う。
また、「若者の転出超過」をテーマにした教育プログラムの構築など、県と連携を推進する。



◆ 産学官連携によるIT・デジタル技術を活用した地域課題の解決

「**IT・デジタル技術の活用による地域の課題解決**」をテーマとした広島県等と連携した産学官連携教育プログラムを「特殊講義b (ITソリューション実践)」という授業で展開。アイデアソンを通して、県の地域課題の企画を立案する。

今後、現実の地域課題を知り、解決策の方法を考えるソフトスキルの醸成を目指す。また、産学官及び複数大学との連携・協働により、広島県が抱える課題解決に役立つ相乗効果も目指す。



県民サービスの向上・地域社会の活性化

◆ 中山間地域の課題解決や地域活性化に向けた関係人口創出・活用方策の調査・研究プロジェクトの実施

中山間地域の課題解決や地域活性化に向けて、県が実施する関係人口創出・拡大に向けた事業に参画し、地域住民等との対話を重ねた上で、**都市部等と中山間地域のつながりづくりに資する効果的な取組方策等の調査・研究**を行う。



◆ 海洋プラスチックごみ対策に関する共同取組の実施

県が保有する海洋プラスチックごみのデータと、大学が有する海域生物等に係る研究技術を掛け合わせ、**相関関係の解明等に共同で取り組む**。あわせて、**調査の成果を活用した生物多様性に関する展示**を行い、海洋環境の保全に対する理解の促進を図る。



◆ 国際イベント等における通訳ボランティアの派遣

英語英文学科通訳コースの学生、高度な語学教育を受けた学生、留学経験者、ツアーガイドプログラムに参加した学生を、広島県が主催する瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「**サイクリングしまなみ**」等の**国際イベントに通訳ボランティアとして派遣**する。

県産品の販売促進

◆ 県産品を活用した商品開発・マーケティング 及び魅力発信

県産品を用いた商品の製造・販売を行う企業と連携し、
学生のアイデアによる新商品を開発する。
ひろしまブランドショップTAU等で販売するとともに、
県産品の魅力を県外に発信する。

例:広島県産品を使った練り物



◆ 地域資源の活用促進に向けた取組

県産農林水産物等のブランド化を図る「応援登録制度」
及び「地域資源活用価値創出対策」において、
県と連携し、学生と事業者とによる地域資源の活用
に向けた取組を実施する。

例:規格外野菜などを使った新たな商品開発と販路開拓
学生発案の事業者間でのコラボ商品開発
学生目線での事業者紹介発信



教育・文化の振興

◆ ハワイ州及びグアナファト州との国際交流の促進

海外協定提携校であるハワイ大学マノア校、グアナファト大学と連携することで、広島県と友好提携関係にあるハワイ州及びグアナファト州との国際交流事業の充実化を図る。



◆ 生涯学習・社会教育の専門人材育成の支援・伴走

生涯学習振興・社会教育行政職員等への研修の企画・実施を支援するとともに、計画策定や仕組みづくりの支援等を通じて専門人材の育成を推進する。

◆ 性の多様性(LGBTQ+等)に関する啓発・連携の推進

性の多様性等の啓発に関する連携・協力や施策に関する意見交換等の実施。

県民サービスの向上・地域社会の活性化

◆ 野生動物の被害軽減・予防に向けた共同取組

野生動物による諸問題の軽減・予防に向けた調査・研究、防除対策の検討及び地域研修を実施する。

◆ 県内企業理解の促進による人材定着及び地域活性化の推進

県主催の業界研究講座、バスツアー等を通じて、県内企業理解の促進を図り、広島県への人材定着や地域活性化を推進する。



県産品の販売促進

県政情報の発信・観光振興

◆ 県産品を活用したレシピ開発及びイベント等での情報発信

県産農林水産品を活用したレシピ開発による県産品の価値向上及び食材の魅力発信。



地域防災

県政情報の発信・観光振興

◆ 「マイ・タイムライン」の周知による防災意識の向上

「マイ・タイムライン」の作成による、自身や家族が取るべき行動を定め、慌てずに避難できる意識の醸成。



◆ 県主催一斉地震防災訓練への参加

「広島県“みんなで減災”一斉地震防災訓練」への参加及び「企業向け防災出前講座」の受講。

地域の安全・安心

◆ 学生による見守り活動及び防犯パトロールの実施

広島県警と連携した学生防犯ボランティア団体による地域における見守り活動や防犯パトロールの実施。

◆ 広島県警との連携による安全・安心に関する授業の実施

安全・安心なまちづくり等を学ぶ科目における広島県警職員による授業の実施。

◆ 犯罪・交通事故防止に向けた啓発活動の推進

「性被害ワンストップセンターひろしま」の周知・広報、消費者啓発活動に関する講座・薬物乱用防止に関する講演会・バイク及び自転車の安全運転に関する講演会等の実施。



環境対策・リサイクル

◆ 環境保全及び廃棄物削減に向けた取組の推進

- ・「ひろしま地球環境フォーラム」及び「NPO法人広島循環型社会推進機構」等を通じた環境保全及び廃棄物削減の推進。
- ・省エネルギー及び脱炭素に対する意識や行動の変容に向けた取組について、学生からのアイデア提案等を通じた意見交換の実施。
- ・環境啓発イベント等におけるブース出展への参画による啓発活動の推進。
- ・フードバンクやフードドライブを通じた食品ロス削減に向けた取組の推進。



女性の活躍・働き方改革

◆ 女性の生き方・働き方に関する事業への助言・講師派遣及び学生参画

- ・イベント等への参画を通じ、ジェンダー意識の変容に向けた啓発事業を推進。
- ・女性の生き方や働き方に関する事業等において、助言、講座等への講師派遣及び学生の参画。
- ・女性リーダー人材の育成に関する助言及び学生の参画。
- ・地域で活躍する女性に関する情報発信等の施策についての意見交換。

◆ 女性活躍推進及び働き方改革に関する連携の推進

「広島県人的資本経営研究会」の取組内容を踏まえ、女性活躍推進及び働き方改革に関する取組について、連携を推進する。

その他の連携項目(4/4)

少子化対策・子育て支援・青少年育成

- ◆ 薬物乱用防止、アルコール・健康問題に関する啓発活動の実施
心理学科の学生による小・中・高等学校での薬物乱用防止教室や、薬物乱用防止啓発活動、アルコール・健康課題に関する啓発活動の実施。
- ◆ 放課後等の学習支援や体験・交流活動に対するボランティア派遣
ボランティアチーム「ワクワク学び隊」へのボランティア学生の派遣。



高齢者支援・障がい者支援

- ◆ 「あいサポート運動」を通じた共生社会づくりの推進
障がいへの理解を深め、共に生きる社会づくりを学内で推進。
- ◆ 認知症対策に関する広報・啓発への協力
認知症に対する学生の意識向上を図る。



健康増進・食育

- ◆ 健康づくり・食育に関するセミナー等の実施
健康づくり啓発イベントや、「オール広島・骨活プロジェクト」での骨粗鬆症予防に関する取組への協力。
- ◆ 食育活動を通じた食生活リテラシーの向上
地域課題解決プロジェクトにおいて、“食”に関する知識及び“食”を選択する力を習得する食育活動に取り組み、食生活リテラシーの向上を推進。



県民一人一人が「安心」の
土台と「誇り」により、
夢や希望に「挑戦」
しています

～仕事も暮らしも。里もまちも。
それぞれの欲張りな
ライフスタイルの実現～



「道を修める」
という建学の精神に基づき、
「地球的視野を持って、
地域社会の発展に貢献
できる人材の養成」
を理念、教育目標
として掲げています。

